

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 324

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. Fortran システムのレベルアップについて	1
2. 講演会開催のお知らせ	3
3. 第 3 回 VP 講習会の開催について	3
4. 年末年始のサービス業務について	3

1. Fortran システムのレベルアップについて

12月9日(月)より, 下記 Fortran システムをレベルアップします. かつこ内がレベルアップ後のバージョン/レベルです.

1) Fortran 77 (V10/L31)

機能追加

- ・ DEBUG 機能の拡充(未定義配列要素の検出)
- ・ 翻訳時機能の拡張(@FORTRAN 行)
- ・ OPEN 文の STATUS 指定子に SHR 追加

使用に際しては, マニュアル[4, 5, 6]を参照してください.

2) Fortune (V10/L11)

変更点

- ・ 実行費用(コスト)の算出方法が改良され, オブジェクトの命令列から見積る方法が提供される(COST オプション)

使用に際しては, マニュアル[7]を参照してください.

3) DOCK/FORTRAN 77 (V10/L20)

機能追加

- ・ AE オプションで翻訳されたプログラムのデバッグ
- ・ メニュー入力情報の保存
- ・ PF キーの利用者定義
- ・ スナップパッケージ機能

詳細は、マニュアル [8] を参照してください。また、これまでの初期設定環境の保存の情報は、使用できませんのでやり直してください。

4) 会話型ベクトライザ (V10/L20)

機能追加

- Fortune 呼出し機能
- 質問形式による最適化制御行の自動挿入
- ベクトル長の表示
- バッチ型ベクトライザの出力情報の制御

詳細は、文献 [1, 2] またはマニュアル [9] を参照してください。

5) Fortran 77/VP (V10/L20)

機能追加

- ベクトル化機能の強化 (多重 DO ループ, 収集・拡散演算のベクトル化)
- 副プログラムの内部展開機能
- 外側 DO ループによる二重展開機能 (ループアンローリング)
- VIO/F (主記憶ファイル) 入出力機能

詳細は、文献 [1, 2, 3] またはマニュアル [10] を参照してください。

参考文献

1. 石水, 河津, 菅崎, 山本, 武富 ベクトルプロセッサの有効な使用法(1) — チューニングツールの使用法について —, 九大大型計算機センター広報, **18**, 6, 1985.
2. 武富, 桜井, 平野, 景川 ベクトルプロセッサの有効な使用法(2) — プログラムの高速化について —, 同上, **18**, 6, 1985.
3. 磯辺, 松延, 今村, 武富, 景川 ベクトルプロセッサ FACOM VP100 について, 同上, **18**, 5, 397-412, 1985.
4. 計算機マニュアル FACOM OS IV FORTRAN77 文法書 (64SP-3330-5), 富士通(株).
5. 計算機マニュアル FACOM OS IV/F4 MSP FORTRAN77 使用手引書 (78SP-5300-4), 富士通(株).
6. 計算機マニュアル FACOM OS IV/F4 MSP FORTRAN77 拡張言語手引書 (78SP-5320-3), 富士通(株).
7. 計算機マニュアル FACOM OS IV FORTUNE 使用手引書 (70SP-5730-1), 富士通(株).
8. 計算機マニュアル FACOM OS IV DOCK/FORTRAN77 使用手引書 (70SP-5720-1), 富士通(株).
9. 計算機マニュアル FACOM OS IV/F4 MSP 会話型ベクトライザ使用手引書 (78SP-5690-2), 富士通(株).
10. 計算機マニュアル FACOM OS IV/F4 MSP FORTRAN77/VP 使用手引書 (78SP-

5680-2), 富士通(株).

(ライブラリ室 電(内)2523)

2. 講演会開催のお知らせ

本センターでは、下記のとおり講演会を開催しますので、お誘い合わせのうえ、多数御参加いただきますようお願いいたします。

記

日時 : 昭和60年12月20日(金) 14:00 ~ 15:30
場所 : 九州大学大型計算機センター多目的講習室(3階)
演題 : 「論理型プログラミングと知識表現」
講師 : 東京工業大学工学部情報工学科 助教授 田中 穂積 氏
内容 : 論理型プログラミングのわく内で知識をどう扱うかという問題について、現在、田中氏が開発中の知識システムとの関連で講演する。
共催 : 情報処理学会九州支部

3. 第3回VP講習会の開催について

今回は、主としてベクトルプロセッサ(VP)の使用法(ジョブ制御文の指定の仕方など)について説明します。受講希望者は12月9日(月)までに共同利用掛(電(内)2505)へお申し込みください。

記

・期 日 12月13日(金) 10時~12時
・募集人員 60名
・会 場 大型計算機センター多目的講習室(3階)
・内 容 VP用カタログドプロシジャの使用法
チューニングの方法, その他

(ライブラリ室 電(内)2523)

4. 年末年始のサービス業務について

年末年始のサービス業務を、下記により行いますのでお知らせします。

(1) 年末のサービス業務終了

- イ. サービス業務は12月25日(水)までとします。
- ロ. 12月25日(水)までに入力されたジョブについては、12月26日(木)にすべて強制出力を行い返却棚, 又は連絡所に返却します。
- ハ. プログラム相談は12月25日(水)までです。

(2) 年始のサービス業務開始

イ. 昭和61年1月6日(月)の12時30分から開始します。

ロ. プログラム相談は1月6日(月)から行います。

(業務掛 電(内) 2517)